福介ニュース

公益社団法人福岡県介護福祉士会（発行元）
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1－1－16 - 2F
TEL：092－474－7015　FAX：092－436－5234
ホームページ：http://www.f-kaigo.jp
Ｅメール：info@f-kaigo.jp

令和 8 年 10 月 20 日発行

No. １９４

「介護の日」の取り組み ～各支部の活動予定と実施報告～

1 月 11 日は「介護の日」です。介護についての理解と認識を深め、介護を必要とする方やその家族、介護に携わる方々を支援するとともに、地域社会における支え合いや交流を促進する事を目的に、平成 20 年（2008 年）に定められました。11 月 11 日は、「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」という標語にちなみ、「いい日、いい日」の語呂合わせから選ばれました。
福岡県介護福祉士会では、「介護の日」にちなんで、各支部でさまざまな取り組みを行っています。今回は、各支部の活動予定と実施した活動の様子をご紹介します。筑豊支部については、活動時の写真を掲載しております。その他の支部につきましては、活動予定のご紹介となるため、写真の掲載はございません。何卒ご理解くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1)筑豊支部:10 月 12 日(月・祝) 飯塚市総合体育館

★筑豊支部では毎年、飯塚市で開催される「みんなの健幸と福祉のつどい」に福岡県介護福祉士会のブースを設け、福祉用具展示、おむつ&パットの試供品配布、介護相談等を行い、「介護の日」の啓発活動を行っています。今年は、10 月 12 日（月・祝）に飯塚市総合体育館で開催され、例年の内容に加え、「訪問入浴を知ってもらおう！」とマイクロバブル(超微細気泡)やシャボンラッピング体験もしていただきました。





【マイクロバブル・シャボンラッピング体験】

2)福岡支部:11 月 8 日(日) JR 筑前前原駅

★福岡支部では、今年度も福岡マラソンの開催日に合わせて啓発活動として、糸島市の JR 筑前前原駅周辺でチラシとクリアファイルを配布する予定です。地域の皆様に介護について考えていただく機会となるよう、啓発活動に取り組みます。

3)北九州市支部:11 月 6 日(金) JR戸畑駅

★北九州市支部では、「介護の日」に合わせ、啓発活動として、JR 戸畑駅にてチラシ配布をする予定です。当日は、駅を利用される方々にチラシを配布し、「介護の日」を広く周知するとともに、介護の大切さや介護に関する取り組みについて知っていただく機会とします。本活動を通じて、地域の皆さまに介護をより身近に感じていただき、介護への理解促進につなげていきたいと考えております。

4)筑後支部:11 月 11 日(水)

★筑後支部では、11 月 11 日（水）に行われる朝倉郡筑前町社会福祉協議会主催の「介護者のつどい」バスハイクで、チラシとクリアファイルを配布する予定になっています。在宅介護をされている方を対象としたイベントで、より多くの方に「介護の日」を知っていただこうと思います。

5)福岡市支部:時期未定

★福岡市支部は、「介護の日」の啓発活動として、チラシとクリアファイルが届き次第、各自で配布を行う予定です。地域の皆様へ介護への理解と関心を深めていただく機会につなげていきます。

熊本地震被災地へ義援金 10 万円の送金および DWAT 要員の派遣を実施

令和 8 年 7 月 28 日 16 時 27 分頃、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード 7.1（最大震度 7）の大きな地震が発生して、約 3 カ月が経ちました。

福岡県介護福祉士会は、このたび発生した熊本地震において被災された方々の救援および被災地の復興支援を目的として、義援金 10 万円の送金を決定いたしました。

今回の義援金の拠出にあたっては、被災地の情勢を踏まえた迅速な対応が求められたことから、理事会における書面表決による審議を実施いたしました。その結果、理事全員の一致をもって本案が承認されるに至りました。

福岡県では、厚生労働省が定める「災害時の福祉支援体制の整備に向けたガイドライン」に基づき、災害時における福祉支援ネットワークの構築や、災害派遣福祉チーム（DWAT）の整備を進めています。

本会をはじめとする関係団体と福岡県、福岡県社会福祉協議会は、「福岡県災害派遣福祉チームの派遣に関する協定」を締結しており、災害時の福祉支援を担うチーム員を随時募集しています。

このたび、協定に基づきチーム員の派遣が行われ、8 から 9 月までの 2 か月間、熊本県八代市において、被災された方々への福祉支援活動に取り組みました。

主な活動内容は、次のとおりです。①避難所等での相談対応②避難所等での困りごとの把握・調査③避難所等の環境整備（バリアフリー化など）④介護等の生活支援

参加された皆様は、「災害は決して他人事ではなく、いつ自分たちの身にも起こるかわからない」という思いを胸に、被災された方々が大変な状況に置かれているからこそ、介護福祉士として培ってきた知識や技術を生かし、支援活動に取り組まれました。

災害時においても、一人ひとりの尊厳を大切にし、その人らしい生活を支えることは、私たち介護福祉士の大切な役割です。　派遣に参加された皆様のご尽力に、心より敬意を表します。

同じ九州地域において地域の福祉・介護を支える専門職団体として、本会はこの厳しい現状を深く受け止め、今後も物心両面での多角的な支援を惜しまず展開してまいります。思いを込めた義援金は、熊本県介護福祉士会通じて現地の復興や生活再建に役立てられます。

被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を会員一同切にお祈り申し上げます。本会におきましても、今後とも現地の動向やニーズを注視し、必要な支援活動を継続してまいります。





【災害派遣福祉チーム（DWAT）活動の様子】

令和８年度　第２回臨時理事会　議事録

日　時：令和８年８月 21 日（金）19：00～20：55
会　場：オンライン（zoom）
出席者：江口　賀子会長、小笠原　靖治副会長、小島　香代子副会長、鈴木　裕二副会長
　　黒木　翔一郎理事、福田　順子理事、政野　一也理事、廣田　弘樹理事
　　山城　裕美理事、甲斐　健吾理事、髙橋　なつき理事、中村　記子理事、織間　修理事
　　早井　太一理事、別府　翔太理事、椎葉　文子理事（19：10～）
　　田中　喜美子監事、藤田　ひろみ監事
欠席者：首藤　章理事、香坂　美穂理事、柴口　里則外部理事
議　　長：江口　賀子会長
議事録署名人：江口　賀子会長、田中　喜美子監事、藤田　ひろみ監事
議事録作成：甲斐　加奈枝事務局長

Ⅰ　定数確認と議事録署名人指名

理事 19 名中 15 名の出席があり（1 名は遅れて参加）、理事の過半数を満たしていることが確認され、定款第 38 条に基づき本理事会は成立した。その後、定款第 42 条第 2 項に基づき、江口会長、田中監事、藤田監事を議事録署名人とすることを確認した。続いて、本会議は WEB 会議であるため、出席者全員が音声と映像を通じて相互に意見を表明できる状態にあることを確認し、議事に入った。

Ⅱ　協議事項

(1)入会者リスト（賛助会員含む）
入会者については全員一致で可決された。また、賛助会員入会についても同じく全員一致で可決された。

(2)令和９年度補助事業
昨年度と同じ６事業の事業量調査を提出することについて、全員一致で可決された。

(3)福岡県介護福祉士会会長賞　養成校への贈呈
６月の養成校との意見交換会の出席者へ意見を伺った。祝電を祝詞に変えるのは問題ない。また会長賞も進めて問題ないとの事。
発送時期は、各校提出期限の関係から早めを希望。12 月頃、必要か各校に確認をし、必要な学校には名前と日付が未記入（各校で記入する形式）の賞状と、本型の賞状入れを送る。本案について、全員一致で可決された。

(4)介護の日
実施について全員一致で可決された。
また、今年度の周知は各支部でおこない、次年度についてはマスコミへの周知も含め、内容も早めに考える。「介護の日」のイベントについては、次年度に向けて支部長、正副、事務局で協議する。いずれも全員一致で可決された。
なお、配布するチラシについては、筑豊支部が健幸と福祉のつどいで先駆けて実施するので、「介護の日」のチラシ案を作り、協議した上で各支部で配布する。

(5)悪天候時の講師派遣
７月の合同役員会（令和８年７月５日開催）にて、筑後支部の猿子地区担当より出た質問。
「天候による支部地区部会研修が中止となった場合、もし講師の方が来られた後に研修が中止にすると決定したとき、謝金のお支払いはどうなるのか」
協議の結果、講師へ交通費は支払う。続いて開催日の延期依頼をし、延期が難しいと講師から言われた場合は改めてご連絡するということで全員一致で可決された。

(6)選挙関係（支部推薦の決意表明書提出先）
選挙内規では、支部推薦の決意表明書提出先が定かでなかった。「理事数の不足により推薦された理事は選挙管理委員会へ決意表明書を提出する」ということで、全員一致で可決された。

(7)福岡県介護人材確保・定着促進協議会ホームページ取材協力
今年度は順番で筑後支部となっている。筑後支部から１名推薦していただく。県への提出が９月 18 日なので事務局には９月 10 日ごろまで。提出後執行部で協議し推薦する。全員一致で可決された。

Ⅲ　報告事項

(1)納涼会
全 15 名の参加となっている。組織強化の一環なので、次世代を担ってほしいと思う会員さんに声かけをしてほしい。理事ならびに周囲の知り合いの方に声かけをお願いしたい。

(2)熊本地震に対する本会の対応について（メール審議分）
８月５日にメール審議をしたが再度確認を含め報告とした。

(3)事業進捗状況
配布資料の通り

(4)「にほんごをまなぼう」養成校向け説明会
配布資料の通り

(5)組織強化（入会キャンペーン）
８月 31 日締め切りが間に合わないので今から回る方はキャンペーン対象外という前提で回っていただきたい。キャンペーンが終わったからと言って事業所回りも終わるわけではないので引き続き回ってほしい。

Ⅳ　次回理事会

10 月 27 日（火）19:00～　オンライン

正副会長動静	
7月5日　理事会・合同役員会 7月6日　福岡県広域連合介護保険事業計画策定委員会 7月16日　苅田町地域ケア会議 7月17日　「介護の仕事」学校訪問型打合せ（遠賀町立水巻中） 7月21日　全国会長会 7月23日　「介護の仕事」学校訪問型打合せ（粕屋町立篠栗中） 7月25日　「介護の仕事」福岡小学生バスツアー 7月28日　運営適正化委員会 苦情解決小委員会 8月1日　「介護の仕事」北九州小学生バスツアー 8月3日　福岡県運営適正化委員会 8月3日　福岡県介護人材確保・定着促進協議会 8月4日　正副会長会 8月4日　「介護の仕事」福岡中高生バスツアー 8月6日　懲戒手続に関する説明会 8月6日　「介護の仕事」北九州中高生バスツアー 8月15日～19日　福岡 DWAT 派遣 8月17日　「介護の仕事」県との打合せ 8月18日　ファーストステップ研修説明会 8月21日　福岡労働局 第2回雇用管理改善研修 8月21日　福岡県社会福祉審議会	8月21日　理事会 8月24日　「介護の仕事」学校訪問型打合せ（春日北中学校） 8月24日　日本語を学ぼう 講習会 8月25日　運営適正化委員会 苦情解決小委員会 8月26日　福岡県介護支援専門員協会理事会 8月26日　九州地方社会保険医療協議会福岡部会 8月28日　納涼会 8月31日　「介護の仕事」学校訪問型（福岡市立百道松原中） 8月31日　「介護の仕事」学校訪問型（篠栗中） 8月31日　福岡県広域連合介護保険事業計画策定委員会 9月4日　福岡県介護人材確保・定着促進協議会 参入促進部会 9月8日　県環境改善・人材育成部会 9月10日　サービス提供責任者就任前研修 9月11日　「介護の仕事」学校訪問型打合せ（北九州市立曽根中） 9月14日　福岡県広域連合介護保険事業計画策定委員会 9月25日　正副会長会 9月28日　九州地方社会保険医療協議会福岡部会 9月29日　九州地方社会保険医療協議会 9月30日　「介護の仕事」学校訪問型（小倉中央小学校）

1.福岡支部研修報告

開催日時：令和8年9月12日（土）　**開催場所：**特別養護老人ホームやすらぎの郷
講　師：医療法人うえの病院 言語聴覚士 平井 美希 氏
テーマ： 嚥下のしくみを理解して、自信をもって介助を行おう！」
今回の研修はキャンセル待ちが出るほど関心が高く、当日は20名の参加者が熱心に耳を傾けました。体験ワークや丁寧な質疑応答を通して、誤嚥を防ぐ姿勢や食形態など実践的な知識を深く学ぶ機会となりました。

【参加者アンケートより（抜粋）】
- 「実際の体験もあり分かりやすかった。普段疑問に思っていることにも丁寧に答えてもらえた」
- 「きちんと理解していなかった事項に気づけた。明日からの現場に生かしていきたい」

受講者の日頃の悩みに寄り添った内容となり、今後の介護実践につながる貴重な研修となりました。

2.新企画：福岡県介護福祉士駅伝 ～想いのバトンをつなぐ～（第1区）

福岡県内で活躍する介護福祉士の「現場のリアルな声」や「仕事への情熱」をタスキに見立て、会員から会員へとつないでいく紹介リレー企画がスタートしました！
記念すべき第1区（第1走者）を務めていただくのは、**福岡県介護福祉士会 江口 賀子 会長**です。

質問項目	第1区走者：江口 賀子 会長からのメッセージ
1.介護を始めたきっかけは？	公務員試験を受けようと思い、その間のつなぎとして介護施設に就職しました。当時、給料が一番高く友人たちも「よい施設だよ」と勧めてくれた施設を選びました。 最初は右も左もわからず、最初の半年間はおろおろするばかりでしたが、上司や同僚の介護に対する真摯な姿勢や仕事そのものの楽しさ、そして利用者の皆さんの人生に関わらせていただく喜びを知るうちに、すっかり介護のとりこになっていました。
2.現場での「面白いこと・うれしかったこと」は？	20歳代の頃、夜勤をしていたときのことです。認知症の利用者さんがトイレに起きてこられ、私を見るなり、「あんた、なんでこんな時間に起きとるとね。はよ寝なさい。私が仕事は代わってやるけん！」と声をかけてくださり、なんと膝枕までしてくれたのです！その優しさに、心がほっこりと温かくなったことを、今でも懐かしく思い出します。
3.私のストレス解消法	私のストレス解消法は、旅行とおいしいものを食べることです！ これまでで一番遠くへ出かけたのは、会員の中野さんがシニアボランティアとして活動されていた際に、ブラジルまで遊びに行ったことです。旅行先での出会いや、おいしいものを楽しむことが、日々の元気の源になっています。

次回のバトンタッチ：第2区走者となる副会長の小島さんにタスキをつなぎます！
小島さんは、介護に関する知識がとても豊富で、人付き合いも上手。困ったときにも頼りになる、心強い存在です！次回もどうぞお楽しみに！

事務局からのお知らせ
＜継続・会費納入について＞
・7月に引落しが完了しなかった継続会員の方を対象として、令和8年度年会費8，500円の口座自動振替を令和8年9月28日（月）に実施させて頂きました（会員資格は原則として**自動継続**となります）。新入会以外の方の口座自動振替実施は原則として9月が最終です。
・まだ会費の納入をされていない方は、日本介護福祉士会発行の振込用紙をお使いになるか、下記振込先までお振込みをお願いします（振込用紙は日本介護福祉士会より直接発送予定です。会費とは別に手数料がかかります）。
【振込先】ゆうちょ銀行口座【口座番号】（記号）17400　（番号）33412801
※他行からの振込の場合･･･（店番）748（店名）七四八（口座番号）3341280
【名　義】公益社団法人 福岡県介護福祉士会
【R8年会費】8，500円　※ご本人様以外の名義でお振込みの場合は事前にご連絡ください。
＜会員登録変更・退会について＞
・転居先不明で戻ってくる広報が増えています。転居や結婚等で「姓」「住所」「電話番号」に変更がある方は、広報等のお届けができなくなりますので、必ず事務局までご連絡ください。日本介護福祉士会ホームページからも手続きができ、自宅以外の勤務先等への送付先変更もできます。
・**退会される場合には、年度末（令和9年3月31日）までに所定の様式での退会手続きが必要となります**ので、事務局までお問合せください。お電話やメールのご連絡のみでは受付ができません。なお、**退会される場合でも令和8年度までの会費の納入が必要です。**
・事務局へのお問合せの際は、お名前と会員番号をお伝えください。会員番号は会員証の他、広報誌の宛名シールに表示しています（40から始まる7桁数）。